

CoCo-CAFE NOBEOKA オフィスガイド

ポータルサイト用 旭化成GR向け

旭化成ネットワークス株式会社

目次

1. オフィスコンセプト

2. ビル・フロア概要

1. ビル概要
2. フロアマップ
3. 駐車場・駐輪場
4. テナント概要
5. テナント設備
6. 救急対応

3. 運用管理

1. オフィス整備

4. 施設の利用

1. 営業日時
2. 利用方法
3. 施設利用料金

5. 共創スペースフロア

1. 収容人数
2. 用途
3. 注意事項
4. 展示エリア

6. ラボフロア・会議室

1. 収容人数
2. 用途
3. 注意事項
4. ロッカーの利用
5. オムニチャージの利用
6. IWB

7. サービス案内

1. パントリー
2. ダストボックス

8. お問い合わせ

1. オフィスコンセプト

“新しい世界とのコネクトを、延岡で“

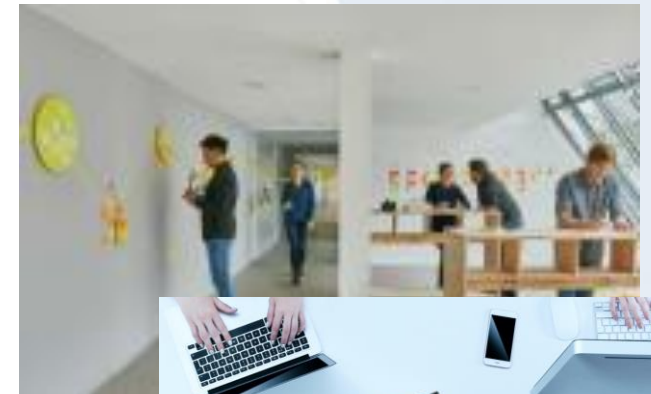
九州地場企業／旭化成Gr／メーカー／ベンダー／学生／自治体の**共創空間**として
アイディア、技術、ビジネスを創造する



延岡の美しい自然をイメージしたフリーオフィス
最先端技術を連想させるラボ



2つのテイストがコネクトする
居心地のよいワークプレイスを
延岡の玄関口で開設します



1. オフィスコンセプト

▼CoCo-CAFE NOBEOKAコンセプト

CoCo-CAFE

CoCo-CAFEの姉妹オフィスとしてアイデンティティを共有しながら、独自の価値観として「Collaboration」「Connection」を目指す

Collaboration
Connection

|
Creative クリエイティブに

Agile 機敏に

Flexible しなやかに

Evolving 進化し続ける

▼CoCo-CAFE NOBEOKAの提供価値

共創機会

先端技術等の情報共有の機会の提供

コーディネーター

ニーズ、課題の実現に向けた支援

共創空間

オフィス、ラボ、会議室展示スペース



2. ビル・フロア概要

1. ビル概要

建物名称：延岡駅西口街区ビル

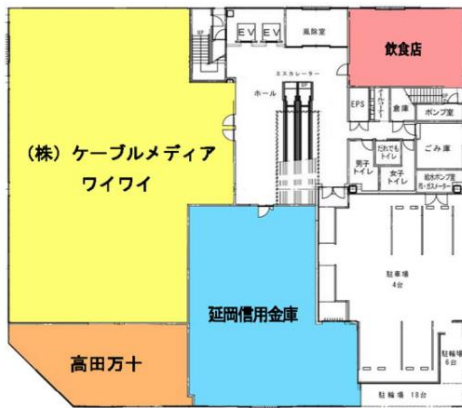
所在地：延岡市幸町3丁目101番地

アクセス：JR九州日豊本線「延岡駅」西口：徒歩1分

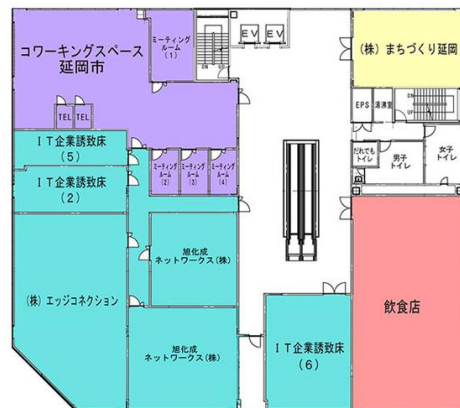


2. フロアマップ^o

1F



2F



3F



4F



5F



2. ビル・フロア概要

3. 駐車場・駐輪場



左の赤色の駐車場のうち、61～63番が当社駐車場です。

以下プレートの駐車位置のみに駐車可能です。

当社の駐車場以外は利用しないでください。

当該駐車場が満車の場合は左の黄色の有料駐車場をご利用ください。

▼指定駐車場プレート

61 旭化成ネットワークス

62 旭化成ネットワークス

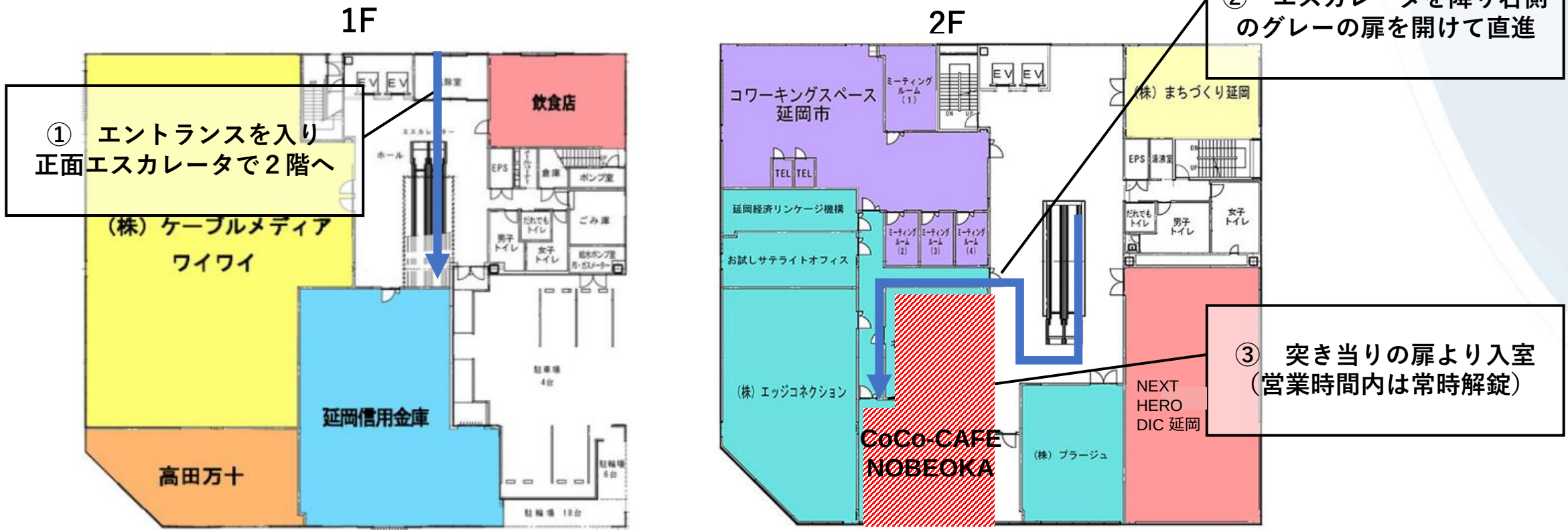
63 旭化成ネットワークス

2. ビル・フロア概要

4. テナント概要

施設名称：CoCo-CAFE NOBEOKA

フロア所在地：延岡駅西口街区ビル 2F IT企業誘致床内



2. ビル・フロア概要

4. テナント概要

施設名称：CoCo-CAFE NOBEOKA

フロア所在地：延岡駅西口街区ビル 2F

◆ ラボフロア

検証実験や社内外の会議が可能

◆ 共創フロア

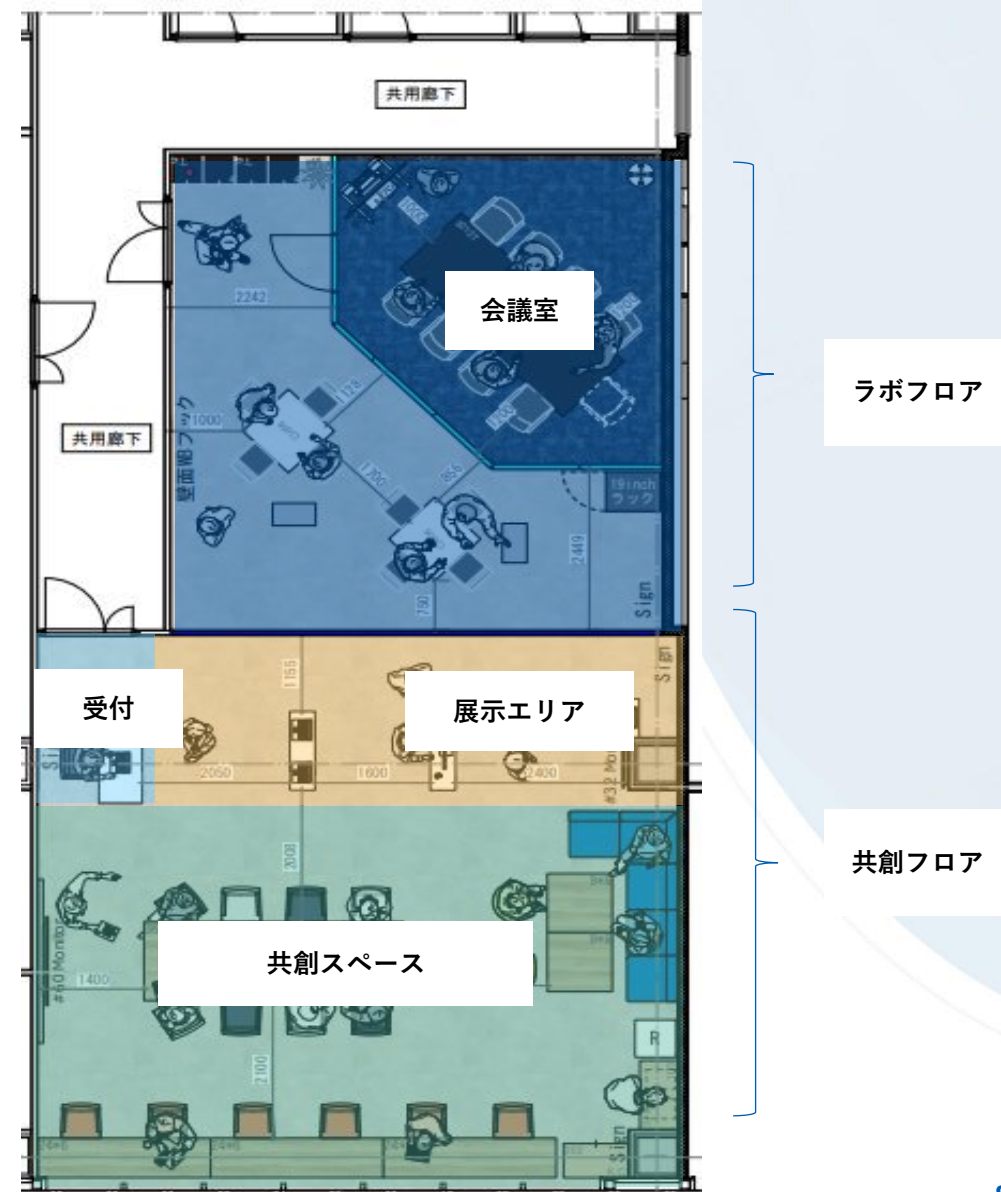
受付・・・・・・・・CoCo-CAFE NOBEOKA総合受付

共創スペース・・ミーティングや個人作業のためのエリア

展示エリア・・ソリューションの閲覧、体験が可能

※貸切でご利用の場合は利用料が発生いたします。

※料金については別ページにて詳細ご確認ください。



2. ビル・フロア概要

5. テナント設備

5. 1 フロア空調

入切・風量調整・温度調整の操作が可能ですが基本的に以下設定値でご利用ください。

基本設定値：夏季 6 / 1 ～ 9 / 3 0 $26^{\circ}\text{C} \pm 2^{\circ}\text{C}$ （冷房運転）

冬季 1 0 / 1 ～ 5 / 3 0 $22^{\circ}\text{C} \pm 2^{\circ}\text{C}$ （暖房運転）

5. 2 セキュリティキー操作盤

SECOM社のセキュリティキーの操作盤は旭化成ネットワークス社員のみ操作可能です。

インターフォンのチャイムが鳴っても旭化成ネットワークス社員以外の方は解錠操作を行わないでください。

5. 3 フロア照明・排煙窓・ブラインド

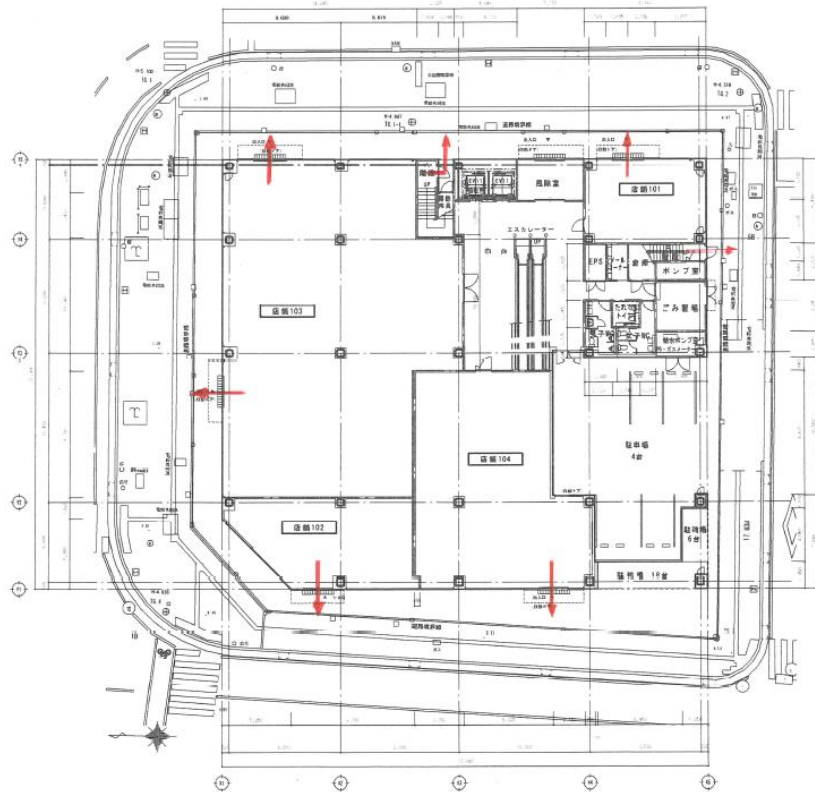
旭化成ネットワークス社員が操作します要望があれば旭化成ネットワークス社員へお申し出ください。

2. ビル・フロア概要

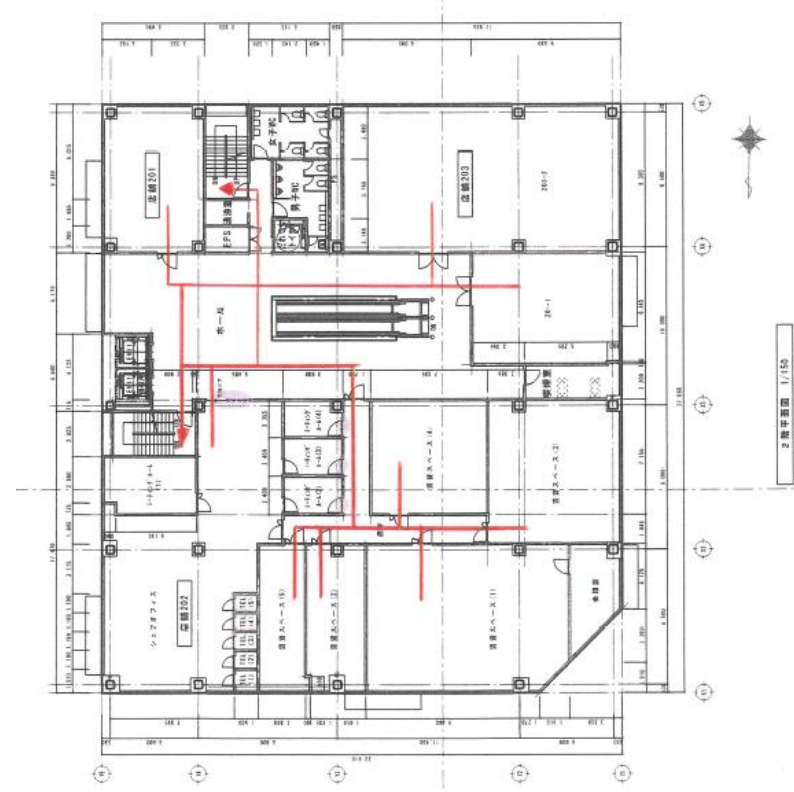
6. 救急対応

6. 1 避難経路

赤矢印が避難経路です。施設内にも掲示しているので、利用の際は必ず確認してください。



1階

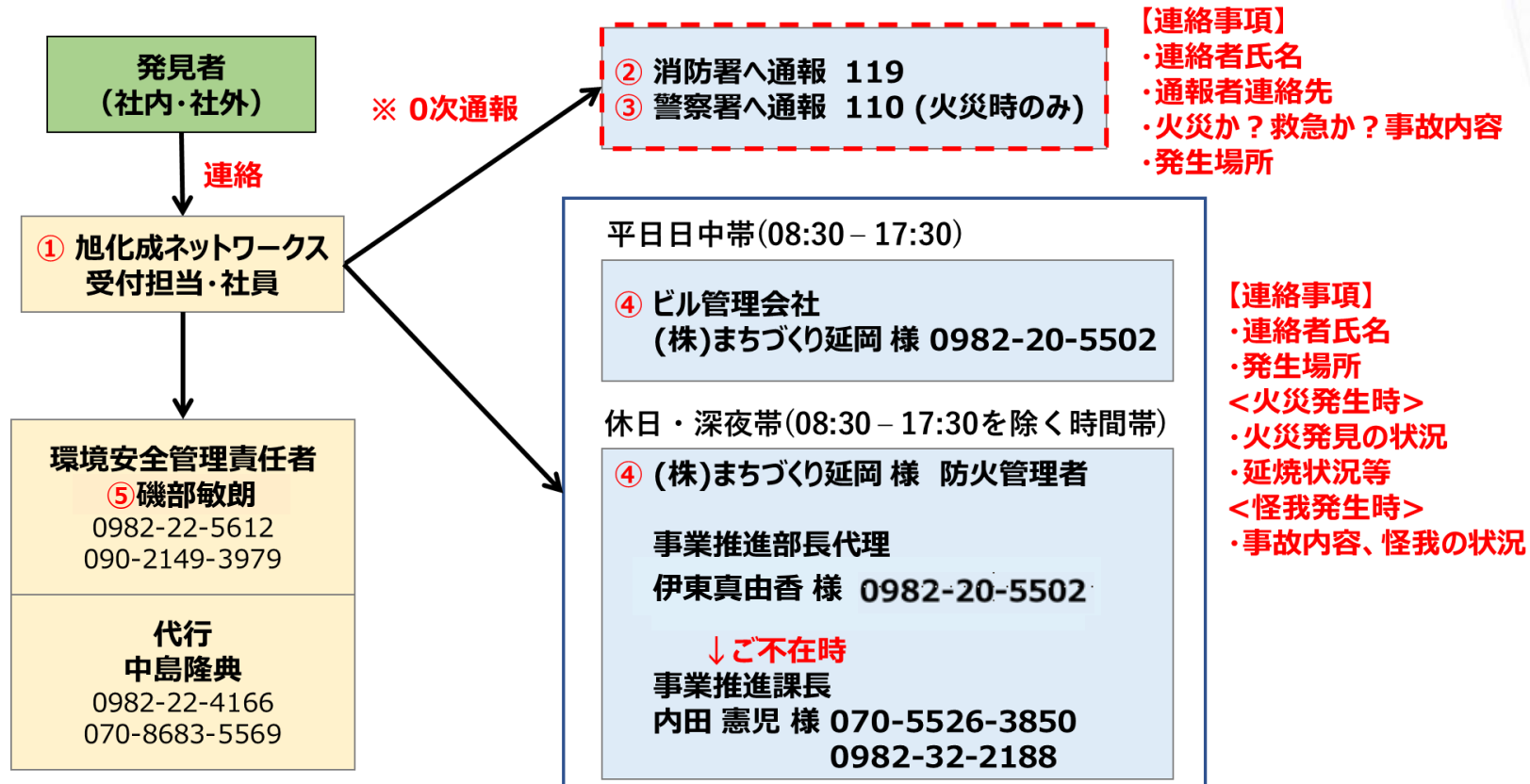


2階

2. ビル・フロア概要

6. 2 緊急連絡先

火災・怪我など有事の際は安全を最優先し、以降のフローに従って連絡してください。



3. 運用管理

1. オフィス整備

- 全席フリーアドレスです。退室時は個人荷物を片づけてください。
- 室内及び共通備品の利用後は、アルコール・ウェットティッシュ等で清掃してください。
- ごみはダストボックスに入れてください。燃えるゴミ、プラスチック以外（ダストボックスに入れないごみ）は受付へお持ちください。
- ビル共有給湯室の排水溝は詰まらせないよう、ごみは必ず捨ててください。
- 共通備品（ケーブルなど）は、持ち出し厳禁です使用したら元に戻しておいてください。
- フロア内でのWeb会議は可能です。周りの方へ配慮し、イヤフォン使用や大きすぎる声で対応をしないようご注意ください。

4. 施設の利用

1. 営業日時

営業日：土日祝日、旭化成ネットワークスの特別休暇を除く平日

OPEN：9：00

CLOSE：17：00

4. 施設の利用

2. 利用方法

	共創フロア	ラボフロア（ラボ・会議室）
事前アポイントメント	必要（当日受付可） ※貸切利用は応相談	必要 1日1組の予約制
受付手続き	必要	必要 共創フロア入口の受付にて手続き
営業時間内の出入り	可能	可能 セキュリティゲート用のカードが必要

事前アポイントメントはCoCo-CAFE NOBEOKAホームページのサイトホームよりお申込みください。

4. 施設の利用

2. 利用方法

【ラボフロア入室】

- ① 共創スペースフロアの受付にお越し下さい。受付担当者がセキュリティカードを発行します。
- ② 受付よりセキュリティカードを受け取り、首からかけてください。
- ③ 入口のSECOM読込端末にセキュリティカードをかざして入室してください。

【退室】

- ① 利用が終わりましたら、セキュリティカードを共創スペースの受付担当へご返却ください。

※操作手順ご不明の際は受付担当にお声かけください。

4. 施設の利用

3. 施設利用料金

共創フロア	- 無料でご利用いただけます。（他のお客様のご利用もございます） - 貸切ご希望の場合は応相談になります。 - 貸切の場合は利用料金が発生します。
ラボフロア	- 空いている場合は2時間まで無料でご利用いただけます。 - 原則として2時間以上の貸切の場合はご利用料金が発生します。 - 旭化成ネットワークスの社員との打ち合わせでご利用の場合は、貸切に当たりませんので無料でご利用いただけます。

4. 施設の利用

3. 施設利用料金

<ご提供内容>	
■ラボフロア利用 ーラボフロアの1日（2時間以上）貸し切り ※旭化成ネットワークス社員の稼働が必要な場合は別途お見積りいたします。 ※3日以上連続のご利用は原則お断りさせていただいておりますが、やむを得ず連続のご利用となる場合、料金は別途ご相談いたします。	5,000円 ／ 1式

4. 施設の利用

3. 施設利用料金 - ご請求について

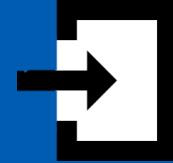
利用料金が発生する際のお手続きは以下の通りになります。



貸切でご利用希望の際は
ポータルサイトの予約フォー
ムもしくは代表メールへご連
絡ください。



CCN運用担当から申込
書ひな形をお送りしますの
で内容確認の上記入、捺
印のうえご返送ください。



お申込みいただきました
日時にてCoCo-CAFE
NOBEOKAへお越しくだ
さい。



ご利用終了月に費用振替
にてご請求させていただきます。

5. 共創スペースフロア

利用人数	20名
用途	フリーオフィスとして、ミーティングや個人作業でご利用いただけます。
注意事項 ＜飲食＞	飲食は可能です。万が一フロアを汚した場合はご自身で後片付けをお願い致します。 匂いの強いものの飲食など、他の利用者の迷惑にならないようご配慮ください。発見した際は旭化成ネットワークス社員がお声かけさせていただく可能性があります。
＜荷物＞	荷物ご自身で管理してください。盗難・紛失に関しては当社で責任を負いません。
＜ごみ＞	フロア内で出たごみはダストボックスへ入れるかお持ち帰りください。 ※ダストボックスで収集できないごみは、受付へお持ちください。
展示エリア	展示エリアでは当社のパートナーであるベンダー様からお貸出し頂いた最新ソリューションを含め展示しています。自由に手に取ってお試しいただけます。機器の破損にはご注意ください。破損した場合は速やかに旭化成ネットワークスCoCo-CAFÉ NOBEOKA窓口までお申し出ください。お申し出いただけない場合、監視カメラ映像を確認のうえ当方から対処させていただきます。展示エリアの壁付けモニターは旭化成ネットワークス社員のみ操作可能です。利用のご希望がある場合は旭化成ネットワークス社員へお申し出ください。

6. ラボフロア

利用人数	16名
用途	自前の機器を持ち込んでの開発、実証実験を行うエリアです。事前予約が必要です。用途に合わせてデスク・椅子の配置を自由に変形することが可能です。利用後は初期配置に戻してください。ラボエリア予約者は会議室も利用できます。
注意事項 ＜飲食＞	飲み物のみ可能、食事は不可です。飲みこぼしには十分ご注意ください。飲食によるトラブル、飲みこぼしによる機器の不良等は当社で対応しません。万が一フロアを汚した場合は、ご自身で後片付けをお願い致します。
＜荷物＞	荷物の放置、保管は基本的に不可です。荷物は退室時にお持ち帰りください。盗難・紛失に関しては当社で責任を負いません。
＜ごみ＞	フロア内で出たごみは、ダストボックスへ入れるかお持ち帰りください。 ※ダストボックスで収集できないごみはお持ち帰りください。
ロッカーの利用	複数日に渡りラボを予約いただいたお客様に限り、持ち込み機器の保管としてラボ内のロッカーをご利用いただけます。ダイヤル式のため設定されたパスワードは紙に控えるなどしてお忘れなきよう管理をお願い致します。万が一パスワードがわからなくなった場合は、旭化成ネットワークスCoCo-CAFE NOBEOKA窓口へご連絡ください。

6. ラボフロア

オムニチャージ の利用

CoCo-CAFE NOBEOKAではモバイルバッテリーオムニチャージの貸し出しを行っています。オムニチャージはCoCo-CAFE NOBEOKAのフロア内であればご自由にご利用いただけます。外への持ち出しは厳禁です（共創スペースフロアからラボエリアの移動のみ持ち出し可能です）。本体に記載された番号を確認し、チェック表に署名・記入してください。電源が切れたらOmni Power Stationへ返却し、チェック表へ記入してください。



オムニチャージ本体
フル充電時間：充電器すべて3時間でフル充電完了
サイズ：530 x 179 x 250 mm
従量：18.6kg

給電可能なデバイス

📷 x8



x4



x6



x2



x1



x2

Omni Power Station

6. ラボフロア

インタラクティブホワイトボードの利用

会議室内にインタラクティブホワイトボードを設置しています。会議室ご利用の際はご自由にご利用ください。利用方法が分からない場合は受付へお尋ねください。



入力切替

入力切替

電源ボタン



7. サービス案内

1. パントリー

パントリーには給茶機とコーヒーサーバーを用意しております。ご自由にご利用ください。
ごみはダストボックスに記載された指示に従って必ず分別してください。

▼利用方法

<コーヒーサーバー>

- ①カップをセット
- ②ドリンクカテゴリより好みの飲み物、
コーヒーやティーのサイズ、もしくはその他のドリンクの種類を選択

- ③ ドリンクパックをパックドアにセットし、ドアを閉める

<給茶機>

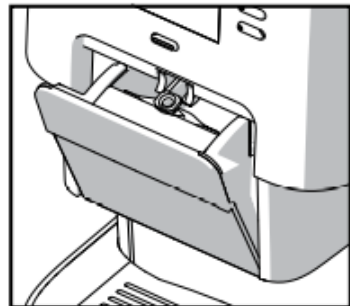
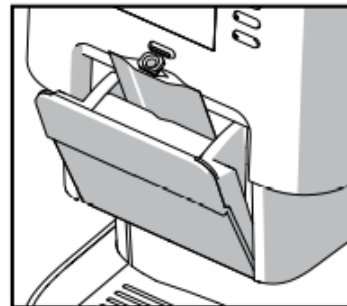
- ①カップをセット
- ②好みの飲み物を選択



コーヒーサーバー



給茶機

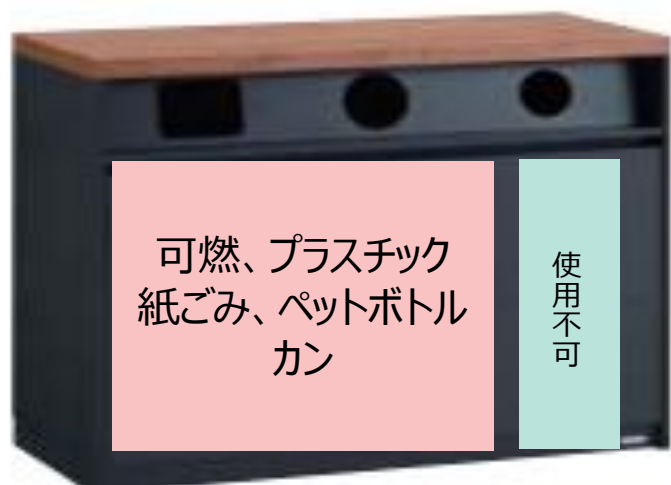


7. サービス案内

2. ダストボックス

可燃、プラスチック、紙ごみ、ペットボトル、カンの回収が可能です。その他のごみは受付へお持ちください。

ダストボックスイメージ



ダストボックス設置場所



ダストボックス設置場所

8. お問い合わせ

CoCo-CAFE NOBEOKAに関するお問い合わせは以下へご連絡ください。

TEL : 080-3527-0045

MAIL : coco-cafe-nobeoka@om.asahi-kasei.co.jp



Creating for Tomorrow

THE COMMITMENT OF THE ASAHI KASEI GROUP:

To do all that we can in every era to help the people of the world make the most of life and attain fulfillment in living.

Since our founding, we have always been deeply committed to contributing to the development of society, boldly anticipating the emergence of new needs.

This is what we mean by “Creating for Tomorrow.”

